

やくばしょくいん しばたまち しょう ちゅうがくせい みな  
役場職員から柴田町の小・中学生の皆さんへ



こ かていかちょう みと ひろゆき  
子ども家庭課長 水戸 浩幸

学校が休みになって、ずいぶん時間が経ってしまいました。みなさん、やりたいことがたくさんある中、「おうちで過ごそう」に協力いただきありがとうございます。

みなさん、元気に過ごしていますか。

子ども家庭課は、柴田町役場の1階に事務所があります。

子どもや子育てをする家庭を応援する仕事をしています。「みんなで育てよう けんと光るしばたの子」を目標にして、安心して子どもを産み育てることができる環境、すべての子どもが健やかに成長できる社会の実現に向けて、いろいろなことに取り組んでいます。

保育所や児童館、放課後児童クラブも、子ども家庭課に属しています。学校は休みになっていますが、保育所や放課後児童クラブは、おうちの人が仕事で休むことができないため、おうちにいられない子どもたちを受け入れています。ただ、児童館の自由来館は、すみませんが利用を我慢してもらっています。

先日、新聞に「当たり前前の日常がどれだけ幸せなことだったか、つらいときに思い知る。人生のつらい時間には必ず終わりがある。つらい時は暗いトンネルをさまようように出口が見えなくて不安になるけど、いつか光が見えるから。」という読者の方の言葉が紹介されていました。

今、世界中の研究者が新型コロナウイルス感染症を治す薬の開発に向けて努力しています。治す薬ができれば、怖い病気ではなくなるはずですが、歴史的に見ても、これまで人類は、似たような危機を乗り越えてきました。治す薬ができるまでは、感染が拡大しないように一人ひとりが常に意識をして、日々の生活を送ることが大切です。

新型コロナウイルス感染症は、重い肺炎になる可能性があります。自分が感染しないように注意する、大切な人にうつさないよう注意する、そのために学校は休みになっています。外出を自粛し、マスクの着用、手洗い、うがい、消毒など、いろいろな形で協力していただいています。本当にありがとうございます。

みなさんが力を合わせて頑張れば、必ず、先に光が見えると信じています。

みなさんの協力もあって、ようやく宮城県の緊急事態宣言は、解除されました。しかし、新型コロナウイルスがなくなったわけではありません。「三つの密」を避ける、「人と人の距離を確保する」「マスクを着用する」「手洗いをする」などの感染対策を継続しましょう。よろしくお願ひします。

じかい えんどう みのもろ ちょうみんかんきょうかちょう  
次回は、遠藤 稔 町民環境課長で